

Canon

SELPHY CP1500

COMPACT PHOTO PRINTER



詳細ガイド

J

目次

はじめに	4
お使いになる前にお読みください	5
プリンターと主な付属品	6
インクと用紙について（別売）	7
SELPHY Photo Layoutと使用説明書について	8
このガイドについて	9
安全上のご注意	10
取り扱い上のご注意	12
設置場所について	13
各部の名称	14
セルフイーの準備とSELPHY Photo Layoutからの印刷	19
インクをセットする	20
ペーパーカセットをセットする	23
電源を入れる	28
SELPHY Photo Layoutを使う	30
カードから印刷する	34
使用できるカードについて	35
基本の印刷（えらんで印刷）	37
いろいろ印刷	42
シャッフル印刷	52
証明写真	55
スマートフォンやカメラからWi-Fi経由で印刷する	58
セルフイーを設定する	59
スマートフォンからAirPrintで印刷する（iOS）	62
スマートフォンからMopriaで印刷する（Android）	64
カメラから印刷する	65
2回目からの印刷	67
パソコンからWi-Fi経由で印刷する	69
セルフイーをWi-Fiルーターに接続する	70
Windowsから印刷する	78

macOSから印刷する.	80
USBケーブルで接続して印刷する.	82
Windowsから印刷する.	83
macOSから印刷する.	85
カメラから印刷する.	87
設定する.	88
印刷の設定.	89
本体の設定.	96
Wi-Fi関連の設定.	99
資料.	102
故障かな？と思ったら.	103
コンセントのない場所での印刷.	111
印刷した写真の保管.	114
印刷後のかたづけ.	115
主な仕様.	116
商標・ライセンスについて.	125

はじめに

- [お使いになる前にお読みください](#)
- [プリンターと主な付属品](#)
- [インクと用紙について（別売）](#)
- [SELPHY Photo Layoutと使用説明書について](#)
- [このガイドについて](#)
- [安全上のご注意](#)
- [取り扱い上のご注意](#)
- [設置場所について](#)
- [各部の名称](#)

お使いになる前にお読みください

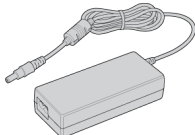
- 本製品で印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本製品の保証書は国内に限り有効です。万が一、海外旅行先で故障や不具合が生じたときは、帰国したあと、修理受付窓口へご相談ください。
- モニターは、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、画素欠けや、黒や赤の点が現れたままになることがあります。これは故障ではありません。また、印刷される画像に影響はありません。
- モニターに保護シートが貼られているときは、はがしてからご使用ください。

プリンターと主な付属品

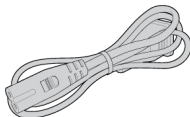
ご使用前に、以下のものがすべてそろっているかご確認ください。万一、足りないものがあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。



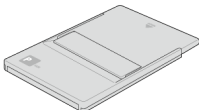
セルフィー本体



コンパクトパワーアダプター



電源コード



ペーパーカセット

- 上記のほか、印刷物一式が入っています。
- カラーインク/ペーパーセットは別途購入してください。
- ペーパーカセットには、Lサイズ用アダプターがついています。
- ポストカードサイズとカードサイズのペーパーカセットが入っています。

インクと用紙について（別売）

- セルフィーの性能を最大限発揮し、快適に印刷するために、キヤノン純正「カラーインク／ペーパーセット」のセルフィーCPシリーズ専用インクと専用用紙をお使いになることをおすすめします。
- 郵便はがきや、セルフィーESシリーズ、SELPHY SQUARE QX10、iNSPICの専用インクや専用用紙は使えません。
- 一部のアクセサリは、地域によってはお買い求めいただけないことがあります。

カラーインク／ペーパーセット		
製品名	用紙の大きさ	印刷できる枚数
カラーインク／ペーパーセット KL-36IP*1	Lサイズ	36
カラーインク／ペーパーセット KL-36IP 3PACK*1		108
カラーインク／ペーパーセット KP-36IP（ポストカード）	ポストカードサイズ	36
カラーインク／ペーパーセット KP-108IN（写真用紙）		108
カラーインク／ペーパーセット KC-36IP*2	カードサイズ	36
カラーインク／フルサイズラベルセット KC-18IF（全面シール紙）*2		18
カラーインク／ラベルセット KC-18IL（8分割シール紙）*2		18
カラーインク／ラベルセット KC-18IS（正方形シール紙）*2		18

* 1：カセット内のLサイズ用のアダプターを使用します。

* 2：ペーパーカセットPCC-CP400が必要です。

SELPHY Photo Layoutと使用説明書について



製品に付属している冊子は、セルフイーの基本的な使い方をまとめた「使用説明書」です。

● 詳細ガイド

すべての使い方は、この「詳細ガイド」で説明しています。
最新の詳細ガイドは、下記のサイトでご確認ください。

<https://cam.start.canon/P001/>



● SELPHY Photo Layout

スマートフォンから印刷するときは、スマートフォンアプリSELPHY Photo Layoutのご使用をおすすめします。

下記のサイトからダウンロードできます。

<https://cam.start.canon/spl/>














📖 参考

- セルフイーと接続するためのQRコードは、セルフイーのホーム画面の【Wi-Fi設定】の【接続先の確認】で表示されます。
- はじめてセルフイーをお使いになるとき、SELPHY Photo Layoutは、[セルフイーの準備](#)と[SELPHY Photo Layoutからの印刷](#)の手順に従ってインストールしてください。

このガイドについて

- 本製品のことを「セルフィー」または「本機器」と表記しています。
- 画面に表示される絵文字や文言は、[] つきで示しています。
- すべての機能が初期状態になっていることを前提に説明しています。
- このセルフィーで使えるメモリーカードのことを「カード」と表記しています。
- スマートフォンとタブレット端末をあわせて「スマートフォン」と表記しています。

本文中の絵文字について

	電源ボタンを示しています。
	メニューボタンを示しています。
	OKボタンを示しています。
	上ボタンを示しています。
	下ボタンを示しています。
	左ボタンを示しています。
	右ボタンを示しています。
	戻るボタンを示しています。
	関連トピックへのリンクを示しています。
	印刷に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。
	補足説明や補足事項を記載しています。

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。
お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。



警告

死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

- 指定外の電源は使わない。
- 分解や改造をしない。
- 強い衝撃や振動を与えない。
- 破損したときは、内部に触れない。
- 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わない。
- アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で手入れしない。
- 液体でぬらしたり、内部に液体や異物を入れない。
- 可燃性ガスを含んだ空気中では使用しない。

感電、破裂、火災の原因となります。

- 雷が鳴り出したら、コンセントにつながれた製品に触れない。

感電の原因となります。

- 電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
- 電源プラグの差し込みが不十分なまま使わない。
- 電源プラグや端子に金属製のピンやゴミを触れさせない。
- 雷が鳴り出したら、コンセントにつながれたバッテリーチャージャーやACアダプターに触れない。
- 電源コードに重いものをのせたり、傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。
- 使用中および使用後すぐに、製品に布などをかけない。
- 電源に長時間つないだままにしない。
- 5℃～40℃の範囲外で充電しない。

感電、破裂、火災の原因となります。

- 使用が禁止されている場所では、電源を切るなどの指示に従う。
- 電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれがあります。

⚠注意

下記の注意を守らないと、けがを負う可能性または物的損害の発生が想定されます。

- 次の場所で使用・保管しない。
 - 直射日光のあたるところ
 - 40 度を超える高温になるところ
 - 湿気やホコリの多いところ
 - 振動が激しいところ

本機器やアダプターの発熱、破損により感電、やけど、けが、火災の原因となることがあります。本機器やアダプターが熱により変形することがあります。

- 製品の内部には手を入れない。
けがの原因となります。

取り扱い上のご注意

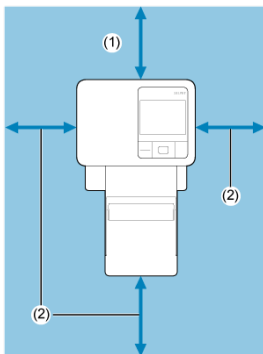
- 使用しないときや使い終わったら、コンセントから外す。
 - 布などをかけたまま使用しない。
- 長時間接続しておくこと、発熱、変形して火災の原因となることがあります。
- 一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙でも、一度印刷した用紙は、絶対に再使用しない。
- インクシートが用紙に貼りついたり、用紙が詰まったりして、本機器の故障の原因となります。
- 印刷中に電源プラグを抜かない。
- 誤って電源を切ってしまったときは、もう一度電源を入れて、用紙が出てくるのを待ちます。用紙が詰まったときは、お買い上げになった販売店または修理受付窓口にご相談ください。無理に用紙を取り出そうとすると、故障の原因となります。
- モーターなどの強力な磁場を発生させる装置の近くや、テレビやラジオなどの近く、ホコリやチリなどの多いところにセルフイーを置かない。
- 故障や誤動作の原因となります。
- 本製品付属の電源コードは本製品専用です。
また、この電源コードは他の機器に使用することはできません。
 - プリンター、コンパクトパワーアダプターの製品情報については各製品の底面をご覧ください。
 - 強い力や振動を加えないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
 - 殺虫剤や揮発性物質がかからないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。外装が変質することがあります。
 - セルフイーを寒い場所から暑い場所に移すときは、結露の発生を防ぐために、セルフイーをビニール袋に入れて密封しておき、周囲の気温になじませてから、袋から取り出してください。万が一、結露が発生したときは、水滴が自然に消えるまで、常温で放置してからお使いください。
 - セルフイーが汚れたときは、やわらかい乾いた布で拭いてください。
 - 通風孔にホコリがついたときは、インクを取り外してからホコリをとってください。通風孔からホコリが入ると、きれいに印刷されないことがあります。

⚠ 注意

- 絶対にベンジンやシンナーなどの溶剤や中性洗剤を使ってセルフイーを拭かないでください。外装が変質や変形したり、塗装がはがれたりすることがあります。

設置場所について

- 机などのしっかりしたものの上に置いてください。ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には、絶対に置かないでください。
- 印刷中、セルフイーの背面から用紙が一時的に出てくるため、背面にスペースが必要です。

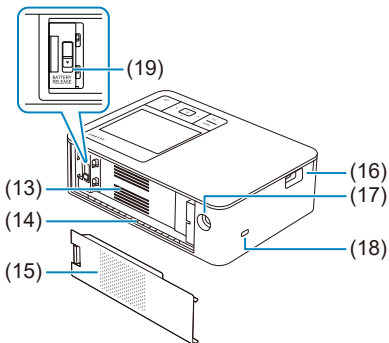
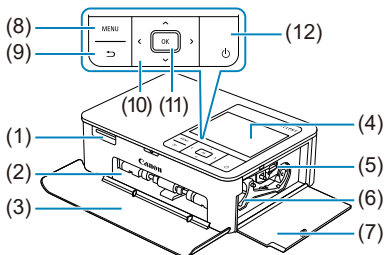


- (1) 印刷する用紙の長さ以上
(2) 10cm以上

各部の名称

☑ ホーム画面

☑ 画像選択画面



- (1) カード差し込み口
- (2) ペーパーカセット挿入部
- (3) ペーパーカセットカバー
- (4) モニター
- (5) インクロック
- (6) インク挿入部
- (7) インクカバー
- (8) 〈MENU〉メニューボタン
- (9) 〈↶〉戻るボタン
- (10) 〈∧〉上 〈∨〉下 〈◀〉左 〈▶〉右ボタン
- (11) 〈OK〉OKボタン
- (12) 〈⏻〉電源ボタン
- (13) 通風孔
- (14) 一時排紙口
- (15) バッテリー取付け部カバー
- (16) USB端子
- (17) DC IN (電源入力) 端子
- (18) セキュリティースロット
- (19) バッテリー取り外しレバー

参考

- セキュリティースロットには、ケンジントンロックなどのセキュリティケーブルを取り付けることができます。



- (1) えらんで印刷
画像を選び部数を指定して印刷することができます。
- (2) いろいろ印刷
インデックス印刷、焼き増し印刷などいろいろな印刷ができます。
- (3) シャッフル印刷
カードから選択した画像を、自動的にいろいろな大きさに配置して印刷することができます。
- (4) セットアップ
印刷やセルフイー本体の設定ができます。
- (5) バッテリー残量
バッテリーパックをお使いのときに、バッテリーの残量が4段階で表示されます。
- (6) Wi-Fi設定
Wi-Fiに関する設定ができます。
- (7) 接続先
Wi-Fi接続すると表示されます。
- (8) 証明写真
パスポートなどの証明写真として印刷することができます。

〈へ〉〈ゝ〉〈く〉〈く〉を押ししてメニューを選び、〈OK〉を押しします。

参考

- 他の画面からホーム画面に戻るには、〈←〉を繰り返し押しします。

マルチ再生画面



-
- (1) 〈←〉を押したときに表示される画面。ホーム画面に戻ります。
-
- (2) 〈OK〉を押したときに表示される画面。シングル再生画面になります。
-
- (3) 〈MENU〉を押したときに表示される画面。[サブメニュー]が表示されます。
-

〈↑〉〈↓〉〈左〉〈右〉で画像を選択できます。

シングル再生画面



-
- (1) 〈MENU〉を押したときに表示される画面。[サブメニュー]が表示されます。
-
- (2) 〈OK〉を押したときに表示される画面。印刷確認画面が表示されます。
-
- (3) 表示している画像の印刷部数。シャッフル印刷や証明写真ではチェックマークになります。
-
- (4) 印刷を実行したときの総印刷枚数。
-

〈◀〉〈▶〉で画像を選択できます。

〈▲〉〈▼〉で表示している画像の印刷部数を設定できます。

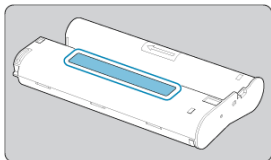
セルフイーの準備とSELPHY Photo Layoutからの印刷

この章では、印刷する前にあらかじめ準備しておくことと、SELPHY Photo Layoutとセルフイーを接続する方法について説明しています。

- [インクをセットする](#)
- [ペーパーカセットをセットする](#)
- [電源を入れる](#)
- [SELPHY Photo Layoutを使う](#)

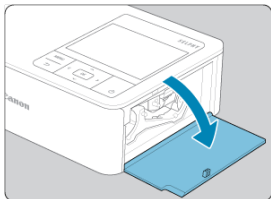
インクをセットする

1. インクのサイズを確認する

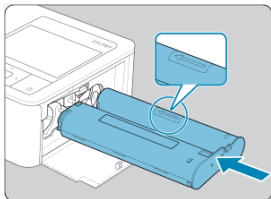


- 印刷する用紙とインクのサイズがそろっていることを確認します。

2. インクカバーを開ける

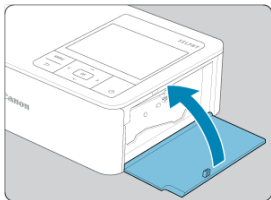


3. インクを入れる

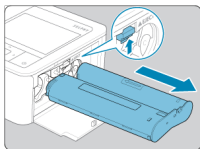


- インクをインク上の矢印方向に、「カチッ」と音がして、ロックされるまで差し込みます。

4. インクカバーを開める



インクをかえるとき



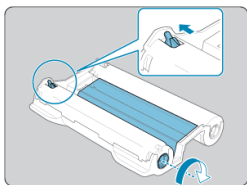
- 画面にインクが無くなったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずにインクカバーを開けます。
- ロックを図の方向へ動かすとインクが出てくるので、新しいインクを入れます (🔒)。

⚠ 注意

- インクシートに触れないでください。
- インクシートにホコリやチリなどを付けないよう注意してください。
- 使い終わったインクは、再使用しないでください。

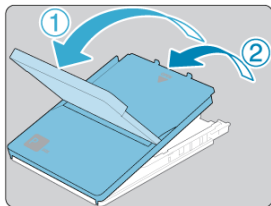
 参考

- インクシートがたるんでいるときは、軸を軽く回してたるみをとります。
- 下面にロックのあるインクでは、図のようにロックを押して解除しながら軸を軽く回してたるみをとります。



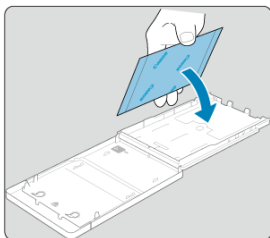
ペーパーカセットをセットする

1. ふたを開ける

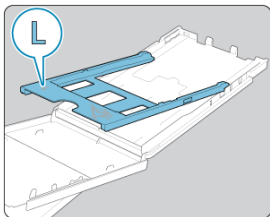


- ふたは2段階になっています。外ふたを開けてから①、中ふたを開けます②。

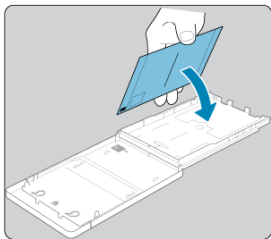
2. 用紙を入れる



- 準備したペーパーカセット用の用紙を袋から出し、保護シートがあれば取り除いて、すべて（18枚）ペーパーカセットに入れます。
- 19枚以上の用紙を入れると、故障や誤動作の原因になります。
- 用紙を図のように持ち、光沢のある面を上にして入れます。
- 印刷面（光沢のある面）に触れないでください。

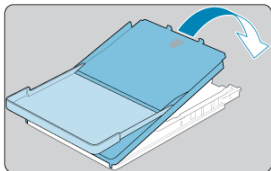


- Lサイズ用アダプターが付いているとき、ポストカードサイズの用紙に印刷するには、図のようにアダプターを取り外してから用紙を入れます。



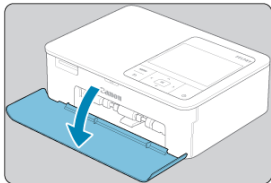
- 切手欄のあるポストカードサイズのときは、切手欄を図の向きに入れます。

3. ふたを閉める

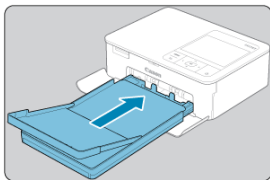


- 中ふたを「カチッ」と音がするまでしっかりと閉めます。
- 外ふたは印刷するときは開いたまま使います。

4. ペーパーカセットカバーを開ける

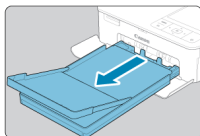


5. ペーパーカセットを取り付ける



- 外ふたが開いていることを確認して、ペーパーカセットが突きあたるまで差し込みます（本体に2センチ程度入ります）。

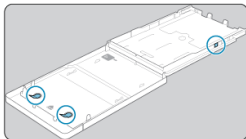
用紙を追加するとき



- 画面に用紙が無くなったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずにペーパーカセットをセルフイーから抜きます。
- 新しい用紙を入れて、もう一度セルフイーに差し込みます (☑)。

ⓘ 注意

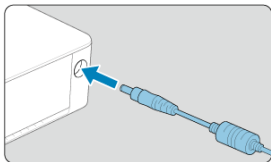
- 以下のことは絶対に行わないでください。故障や誤動作の原因となります。
 - 用紙の表（光沢のある面）と裏を逆に入れる
 - 印刷前に用紙のミシン目を折り曲げたり、切り離す
 - はがれかけたシール紙や、はがした部分のあるシール紙を使う
 - 印刷前の用紙に文字などを書き込む
 - 一度印刷した用紙や一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙を再使用する (☒)
- ペーパーカセットの板バネには触らないでください。変形すると紙送りがうまくできなくなります。



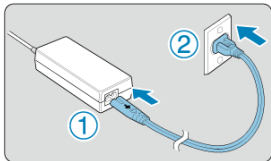
- カードサイズのペーパーカセットでは、板バネは上面の真ん中に1つ付いています。
- 「用紙の表（光沢のある面）に触れたり、こすらない」、「濡れた手で用紙を持たない」、「用紙にホコリやチリなどを付けない」よう注意してください。汚れや水滴により「写真にスジが入る」、「きれいに印刷されない」他、故障の原因 (☒) になることがあります。

電源を入れる

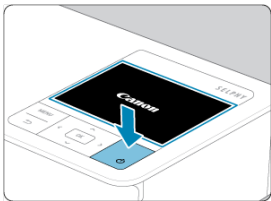
1. プラグをセルフイーにつなぐ





2. 電源コードをつなぐ



3. 電源を入れる



- 電源ボタン（）を押したままにして、画面に「Canon」が表示されたら電源ボタン（）をはなします。

4. 言語を選択する

English	Español	ภาษาไทย
Deutsch	Русский	简体中文
Français	Tiếng Việt	繁體中文
Português	हिन्दी	한국어
Italiano	Türkçe	B.Malaysia
Українська	العربية	日本語

- はじめて電源を入れたときは、言語選択画面が表示されます。
- 〈へ〉〈ゝ〉〈く〉〈く〉を押して言語を選択します。
- 続いて、SELPHY Photo Layoutのインストールをするかどうか確認する画面が表示されます。



- SELPHY Photo Layoutを使用するときは〈OK〉を押して、[SELPHY Photo Layoutを使う](#)へ進みます。
- SELPHY Photo Layoutを使用しないときは〈へ〉を押します。次の画面を確認して〈OK〉を押すと、ホーム画面が表示されます。

参考

- スマートフォンから印刷するときは、専用アプリSELPHY Photo Layoutのご使用をおすすめします。
- 電源を切るときは〈冫〉を押したままにして、画面の表示が変わったら〈冫〉をはなします。

SELPHY Photo Layoutを使う

[他のスマートフォンを接続する](#)

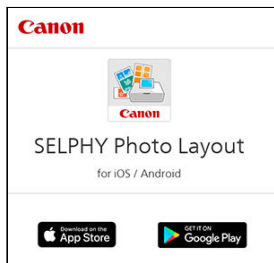
スマートフォンにSELPHY Photo Layoutをインストールし、セルフイーと接続します。
[電源を入れる](#)の手順に続いて、行います。

1. インストールする



- モニターに表示されているQRコードをスマートフォンで読み取り、アクセスします。
- 〈OK〉を押します。以下のサイトに接続されます。

スマートフォンの画面



- SELPHY Photo Layoutをスマートフォンにインストールします。

2. 接続する



- SELPHY Photo Layoutを起動してプリンターの選択画面が表示されたら「**SELPHY CP1500**」を選択し、画面の指示に従って進みます。
- 〈OK〉を押します。



- SELPHY Photo LayoutにQRコードの読み取り画面が表示されたら、モニターに表示されているQRコードを読み取ります。
- 〈OK〉を押します。

3. 印刷する



- SELPHY Photo Layoutから印刷します。

ⓘ 注意

- 電源を入れて、セルフイーの動作音がしている間や印刷中は、「ペーパーカセットを抜く」、「インクカバーを開ける」、「カードを抜く」ことは、絶対にしないでください。故障の原因となります。
- 印刷を途中で中止するときは必ず〈⏪〉を押して中止してください。印刷中に〈⏻〉を押しても印刷を中止することはできず、電源プラグを抜くなどの操作を行うと故障の原因となります。

📖 参考

- セルフイーの電源を入れるのが初めてではないときは、手順1の「[アプリをインストール](#)」画面が表示されません。[SELPHY Photo Layoutと使用説明書についてのQRコード](#)をスマートフォンで読み取り、アクセスしてください。
- 手順2でQRコードを読み取れないときは、〈MENU〉を押して表示されるIDとパスワードを、SELPHY Photo LayoutのQRコード読み取り画面の「[手動で登録](#)」をタップして表示される画面に、入力してください。

他のスマートフォンを接続する

他のスマートフォンからSELPHY Photo Layoutを使って印刷することもできます。SELPHY Photo Layoutで、接続先のQRコードの読み取り画面が表示されたら、以下の方法でモニターにQRコードを表示し、読み取ります。

1. [Wi-Fi設定] を選び、〈OK〉を押す



2. [接続先の確認] を選び、〈OK〉を押す



3. QRコードをスマートフォンで読み取る



カードから印刷する

この章では、カードから画像を選んで印刷する方法について説明しています。

- [使用できるカードについて](#)
- [基本の印刷（えらんで印刷）](#)
- [いろいろ印刷](#)
- [シャッフル印刷](#)
- [証明写真](#)

使用できるカードについて

[☑ USBメモリーについて](#)

[☑ 印刷できる画像について](#)

そのまま使えるカード

- SD (エスディー) メモリーカード
- SDHC (エスディーエイチシー) メモリーカード
- SDXC (エスディーエックスシー) メモリーカード



専用アダプター（市販品）を使うと使えるカード

- miniSD (ミニエスディー) メモリーカード
- miniSDHC (ミニエスディーエイチシー) メモリーカード



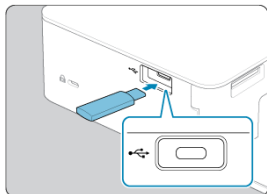
- microSD (マイクロエスディー) メモリーカード
- microSDHC (マイクロエスディーエイチシー) メモリーカード
- microSDXC (マイクロエスディーエックスシー) メモリーカード

⚠ 注意

- アダプターが必要なカードは、必ずアダプターを使ってカード差し込み口に差し込んでください。アダプターを使わずに差し込むと、取り出せなくなる恐れがあります。
- 撮影した機器で初期化したカードをお使いください。パソコンで初期化したカードでは、画像を認識できないことがあります。

USBメモリーについて

USBメモリー（Type-C市販品）内の画像も、カード内の画像と同じように印刷できます。



- カードを差し込んでいるときは抜きます。
- 図のようにUSBメモリーを差し込みます。

印刷できる画像について

セルフイーで印刷できるのは、Exif規格に準拠したJPEG画像です。

参考

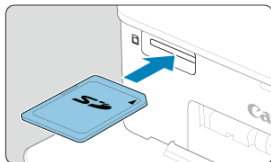
- パソコンで編集した画像や、長辺が35000pixelを超える画像は、正しく表示・印刷できないことがあります。

基本の印刷（えらんで印刷）

☑ サブメニュー

カードから画像を選んで印刷します。

1. カード差し込み口にカードを差し込む



- カードを図の向きにして、「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- カードを取り出すときは、「カチッ」と音がするまでカードを押し込み、ゆっくり指を放します。
- [えらんで印刷] 機能のマルチ再生画面が表示されます。

2. 画像を選ぶ



- 〈へ〉〈v〉〈く〉〈く〉を押して印刷したい画像を選びます。
- 〈OK〉を押すと、シングル再生画面が表示されます。

3. 部数を選ぶ





- 〈へ〉か〈v〉を押して部数を選びます。
- 別の画像も一緒に印刷するときは、〈く〉か〈く〉を押して印刷したい画像を選び、部数を選びます。
- 〈OK〉を押すと、[印刷確認]画面が表示されます。

4. 印刷する



- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。
- 表示されている設定を変更したいときは〈MENU〉を押し、[印刷の設定]画面で設定を変更します (☑)。
- 印刷中にセルフイーの背面から用紙が一時的に出てきますが、印刷が終わってペーパーカセットの上に出てくるまでは、用紙に触れないください。
- 印刷された用紙は、ペーパーカセットの上に出てきますが、19枚以上はためないようにしてください。

! 注意

- 電源を入れて、セルフイーの動作音がしている間や印刷中は、「ペーパーカセットを抜く」、「インクカバーを開ける」、「カードを抜く」ことは、絶対にしないでください。故障の原因となります。
- 印刷を途中で中止するときは必ず  を押して中止してください。印刷中に  を押しても印刷を中止することはできず、電源プラグを抜くなどの操作を行うと故障の原因となります。

サブメニュー

画像選択画面で、画像を日付で絞り込んだり、選択した画像のトリミングを設定したりすることができます。



- 画像選択画面で、〈MENU〉を押します。
- 項目を選び、〈OK〉を押します。
- [サブメニュー] の設定は、セルフイーの電源を切るかカードを抜くと、すべて解除されます。

すべてを選択

カードまたはUSBメモリー内に保存されているすべての画像を、選択することができます (最大5000画像)。すべての画像の印刷部数が、1部ずつ増えます (最大99部)。

日付絞り込み

日付絞り込み画面で日付を選ぶと、選択された日付の画像のみが表示されます。たくさんの画像の中から印刷する画像を探すときに便利です。

トリミング

シングル再生画面に、トリミング枠が表示されます。トリミング枠の範囲内だけ画像を切り抜いて印刷します。

1. 切り抜く範囲を決める



- 〈MENU〉を押すたびに、「トリミング枠移動モード」と「トリミング枠回転/拡大/縮小モード」が切り換わります。

トリミング枠移動モード

- 〈へ〉〈ゎ〉〈く〉〈く〉を押すと、トリミング枠が移動します。

トリミング枠回転/拡大/縮小モード

- 〈へ〉を押すとトリミング枠が大きくなり、〈ゎ〉を押すと小さくなります。
- 〈く〉〈く〉を押すと、トリミング枠が縦、横に切り換わります。

2. 設定する

- 〈OK〉を押すと切り抜く範囲が設定されます。

参考

- [サブメニュー] の [トリミング調整] で切り抜く範囲を変更したり、[トリミング解除] でトリミングの設定を解除することができます。

いろいろ印刷

ホーム画面の【いろいろ印刷】では、インデックス印刷や焼き増し印刷など、カードまたはUSBメモリー内の画像を使ったいろいろな印刷ができます。



- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (📄、🖨️)。
 - 【いろいろ印刷】を選び、〈OK〉を押します。
-

[ブックマーク](#)

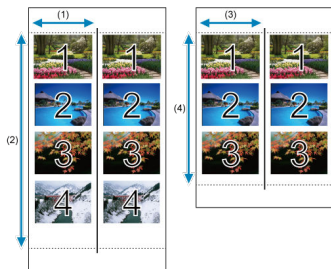
[固定サイズ 2面配置印刷](#)

[インデックス印刷](#)

[DPOF印刷](#)

[焼き増し印刷](#)

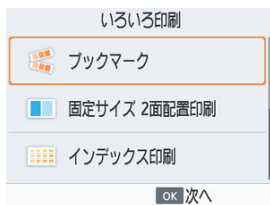
ブックマーク



1枚の「Lサイズ」または「ポストカードサイズ」の用紙 (📄) に、選択した画像を並べたものを2つ印刷します。

- ポストカードサイズの場合は、2インチ (1) ×6インチ (2) のスペースに、4枚の画像を並べることができます。
- Lサイズの場合は、約1.75インチ (3) ×4.7インチ (4) のスペースに、3枚の画像を並べることができます。

1. [ブックマーク] を選び、〈OK〉を押す



2. 必要に応じて設定し、〈OK〉を押す



3. 画像を選ぶ



- 画像を選び、それぞれ部数を「1」にします。Lサイズの場合は3枚まで、ポストカードサイズの場合は4枚まで選ぶことができます。
- 〈OK〉を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

4. 印刷する



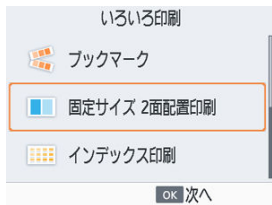
- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。

固定サイズ 2面配置印刷

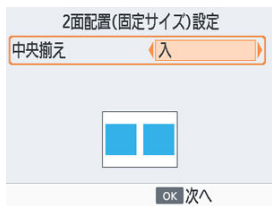


1枚の「Lサイズ」または「ポストカードサイズ」の用紙 (📄) に、「カードサイズ」相当の画像を2つ配置して印刷することができます。
四隅のマークに沿って切ると、カードサイズ相当になります。

1. 「固定サイズ 2面配置印刷」を選び、〈OK〉を押す



2. 必要に応じて設定し、〈OK〉を押す



3. 画像を選ぶ



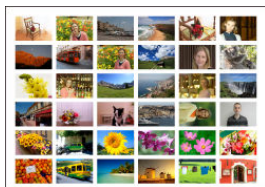
- 画像を2つ選び、それぞれ部数を「1」にします。
- 〈OK〉を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

4. 印刷する



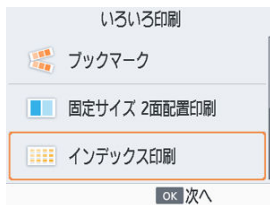
- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。

インデックス印刷



選択した画像の一覧を印刷します。一枚の用紙に印刷できる画像数は、用紙のサイズで異なります。

1. [インデックス印刷] を選び、〈OK〉を押す



2. 画像を選ぶ



- 〈へ〉を押すと、選択された画像の部数の欄にチェックマークが付きま
す。
- 〈OK〉を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

3. 印刷する



- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。

カメラで印刷指定したカードを、カード差し込み口に差し込むと、**【印刷指定画像(DPOF)があります 印刷しますか?】**と画面に表示されます。〈OK〉を押すとあらかじめカメラで設定した内容が表示されます。

1. 印刷する



- 表示されている設定を変更したいときは〈MENU〉を押し、**【印刷の設定】**画面で設定を変更します (🔗)。
- 〈OK〉を押すと印刷指定されている画像をまとめて印刷することができます。

📖 参考

- カメラで印刷指定したカードが差し込まれていれば、**【DPOF印刷】**を選び、〈OK〉を押しても、この画面が表示されます。

焼き増し印刷

ホーム画面の [えらんで印刷] や [証明写真]、[いろいろ印刷] の [ブックマーク] [固定サイズ 2面配置印刷] [インデックス印刷] で印刷すると、印刷履歴が残ります。印刷履歴を選んで再印刷することができます。

1. [焼き増し印刷] を選び、〈OK〉を押す



2. 印刷履歴を選ぶ



- 再印刷したい印刷履歴を選びます。
- 〈OK〉を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。

3. 印刷する



- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。
- 〈へ〉〈v〉を押すと、部数を設定できます。

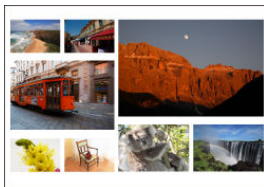
参考



- 電源を切ったりカードやUSBメモリーを抜くと、印刷履歴は消去されます。
- セルフィーが記憶できる印刷履歴は最大10件です。
- 1枚分の印刷データごとに、1つ印刷履歴が作成されます。

シャッフル印刷

ホーム画面の【シャッフル印刷】では、複数の画像を自動的にいろいろな大きさに1枚の用紙に配置して、印刷することができます。

カードやUSBメモリー内の画像で、シャッフル印刷を行います。

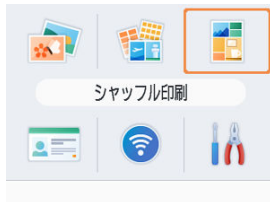


- 印刷したい用紙（カードサイズを除く）が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます（、）。

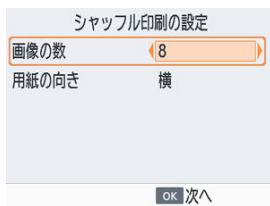
参考

- アスペクト比が3:1より細長い画像はシャッフル印刷できません。

1. 【シャッフル印刷】を選び、〈OK〉を押す



2. 必要に応じて設定し、〈OK〉を押す



- 8枚までの画像でシャッフル印刷を行いたいときは「**画像の数**」は「8」を、9～20枚の画像を使いたいときは「20」を選びます。

3. 画像を選ぶ



- 〈**^**〉を押すと、選択された画像の部数の欄にチェックマークがつきます。
- 〈**OK**〉を押すと、「**印刷確認**」画面が表示されます。

4. 印刷する



- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。
- 〈へ〉〈ゝ〉を押すと、部数を設定できます。
- 選択した画像の数が、**[画像の数]**で設定した値（8または20）に満たなくても印刷でき、また超えても2枚目の用紙を使ってシャッフル印刷が行われます。2枚の用紙を使ってシャッフル印刷が行われるときは、選択した画像は半数ずつ2枚の用紙に振り分けられます。

証明写真

ホーム画面の【証明写真】では、カードまたはUSBメモリー内の画像を、証明写真として印刷することができます。



- 印刷したい用紙（カードサイズを除く）が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (📷、📷)。

1. 【証明写真】を選び、〈OK〉を押す



2. サイズを選ぶ



- 次の3種類から選びます。

[マニュアル]	長辺と短辺の長さを指定して印刷します。
[パスポート]	国際標準であるICAO規格に準拠した写真を印刷します。
[組み合わせ]	50×50mm (約2.0×2.0in.) と45×35mm (約1.8×1.4in.) の2種類のサイズで印刷します。

- [マニュアル] を選んだときは、[長辺] で長辺の長さを選んでから、[短辺] の長さを選びます。[長辺] の長さによって、指定できる [短辺] の長さは自動的に切り換わります。
- [マニュアル] は、よく使うサイズだけを表示するように、[サイズ絞込み] 画面で設定することができます。

3. 画像を選ぶ



- <へ> を押すと、選択された画像の部数の欄にチェックマークがつかます。
- [マニュアル] と [パスポート] では、画像を2種類まで選べます。
- <OK> を押すと、[印刷確認] 画面が表示されます。
- <MENU> を押して、[トリミング] を選ぶと、画像をトリミングすることができます (☑)。

4. 印刷する



- 〈OK〉を押すと印刷がはじまります。

スマートフォンやカメラからWi-Fi経由で印刷する

この章では、セルフイーとスマートフォンやカメラをWi-Fi接続して、印刷する方法について説明しています。

SELPHY Photo Layoutを使って印刷する方法は、[SELPHY Photo Layoutを使う](#)を参照してください。

- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜きます。
 - 印刷したいサイズ用の紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます(☞、☞)。
 - スマートフォンのOSは最新バージョンにアップグレードすることをおすすめします。
- [セルフイーを設定する](#)
 - [スマートフォンからAirPrintで印刷する \(iOS\)](#)
 - [スマートフォンからMopriaで印刷する \(Android\)](#)
 - [カメラから印刷する](#)
 - [2回目からの印刷](#)

参考

- 専用アプリケーションCanon PRINT Inkjet/SELPHYを使って印刷することもできます。

セルフィーを設定する

スマートフォンやカメラとセルフィーを、直接Wi-Fi接続するための設定をします。

1. [Wi-Fi設定] を選び、〈OK〉を押す



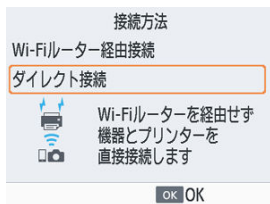
2. [接続設定] を選び、〈OK〉を押す



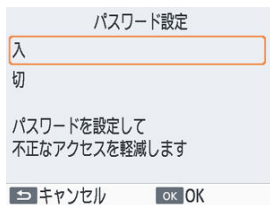
3. [その他] を選び、〈OK〉を押す



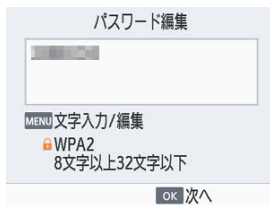
4. [ダイレクト接続] を選び、〈OK〉を押す



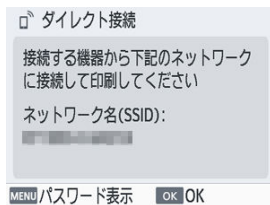
5. [入] を選び、〈OK〉を押す



6. パスワードを編集する



- 現在のパスワードが表示されます。必要に応じて編集し、〈OK〉を押します。
- 〈MENU〉を押すと文字入力画面が表示されます。



- 上の画面が表示されます。スマートフォンやカメラから接続します。
- 一度【ダイレクト接続】の設定をすると、2回目以降はこの設定で接続できます。

参考

- セルフィーとスマートフォンやカメラを、Wi-Fiルーター経由で接続することもできます (☑)。

スマートフォンからAirPrintで印刷する (iOS)

AirPrintを使って、iPhoneやiPadなどから印刷することもできます。

1. セルフィーにWi-Fi接続のための設定をする (📶)

2. [プリント] を選ぶ

- お使いのiPhoneやiPadの写真閲覧用アプリケーションなどで印刷する画像を選び、[📄] をタップしてメニューオプションを表示し、[プリント] をタップします。

3. プリンタオプションを設定する

- [プリンタ] から「Canon SELPHY CP1500」を選びます。
- 部数を設定します。

4. 印刷する

- [プリント] をタップして印刷します。

⚠ 注意

- アプリケーションによっては、AirPrintに対応していないため、手順3で [プリンタオプション] が表示されないことがあります。プリンタオプションが使えない時は、そのアプリケーションからは印刷できません。

 参考

- 印刷中は最近使ったアプリケーションの中に **【プリントセンター】** が表示され、次の操作ができます。
 - 印刷状況の確認
【プリントセンター】 をタップします。
 - 印刷を中止する
【プリントセンター】 をタップして、**【プリントをキャンセル】** をタップします。

スマートフォンからMopriaで印刷する（Android）

Mopria™プリントサービスを使って、Androidのスマートフォンから印刷することができます。

1. セルフィーにWi-Fi接続のための設定をする (🔗)
2. Mopria Print Serviceをダウンロードしてインストールする
3. Mopria Print ServiceをONにする
4. 印刷するメニューを選ぶ
 - お使いのAndroidのスマートフォンの写真閲覧用アプリケーションなどで印刷する画像を選び、印刷するメニューを選びます。
5. 印刷の内容を設定する
 - プリンターとして「Canon SELPHY CP1500」を選びます。
 - 部数、用紙サイズ等を設定します。
6. 印刷する

カメラから印刷する

Wi-Fiで使えるPictBridge（DPS over IP）に対応しているカメラをセルフイーに接続して、印刷することができます。

1. セルフイーにWi-Fi接続のための設定をする (🔗)

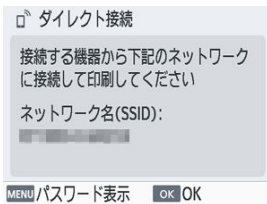
2. カメラからセルフイーに接続する

- お使いのカメラのWi-Fiに関するメニューから、セルフイーに表示されたネットワーク名（SSID）を選び、パスワードを入力します。

3. 印刷する



- カメラを操作して、画像を選んで印刷します。
- 印刷が始まると画面に「**処理中**」と表示されます。
- 上の画面が表示されているときは通信を中断しないでください。途中でしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。



- カメラの接続を切ると上の画面またはホーム画面が表示されます。

 参考

- カメラで日付やレイアウトなどの設定をしていると、セルフィーの印刷の設定より、カメラ側の設定が優先されます。

2回目からの印刷

セルフイーにダイレクト接続の設定をすると、ホーム画面の下にネットワーク名 (SSID) が表示されます。2回目からは、お使いのスマートフォンやカメラから、このネットワーク名 (SSID) を選んで接続します。
パスワードは以下の手順で確認します。

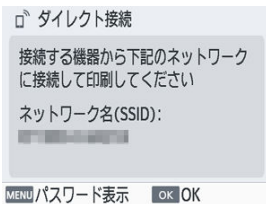
1. 【Wi-Fi設定】を選び、〈OK〉を押す



2. 【接続先の確認】を選び、〈OK〉を押す



3. パスワードを確認する



- 〈MENU〉を押して、パスワードを表示します。

パソコンからWi-Fi経由で印刷する

この章では、セルフイーとパソコンをWi-Fi接続して、印刷する方法について説明しています。

パソコンからWi-Fiで接続して画像を印刷するには、画像を送信するパソコンとWi-Fiルーターが接続されている環境が必要です。

- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜きます。
 - 印刷したいサイズ用の紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (④、⑤)。
 - Wi-Fiルーターは、IEEE802.11b/gに対応している必要があります。
 - OSは最新バージョンにアップグレードすることをおすすめします。
-
- [セルフイーをWi-Fiルーターに接続する](#)
 - [Windowsから印刷する](#)
 - [macOSから印刷する](#)

セルフィーをWi-Fiルーターに接続する

Wi-FiルーターがWPSに対応しているときと、対応していないときで接続の手順が異なります。

[Wi-FiルーターがWPSに対応している場合](#)

[Wi-FiルーターがWPSに対応していない場合](#)

Wi-FiルーターがWPSに対応している場合

1. Wi-Fiルーターを確認する

- Wi-Fiルーターの電源が入っていて通信できる状態であることを確認します。

2. [Wi-Fi設定] を選び、〈OK〉を押す



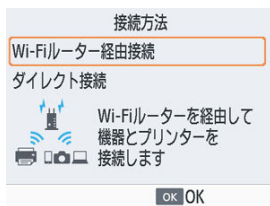
3. [接続設定] を選び、〈OK〉を押す



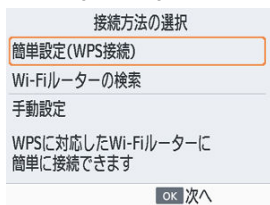
4. [その他] を選び、〈OK〉を押す



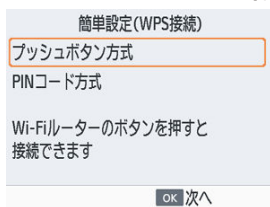
5. [Wi-Fiルーター経由接続] を選び、〈OK〉を押す



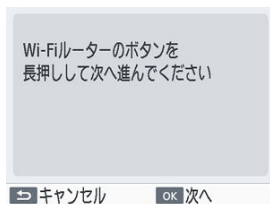
6. [簡単設定(WPS接続)] を選び、〈OK〉を押す



7. [プッシュボタン方式] を選び、〈OK〉を押す



8. Wi-FiルーターのWPS接続用のボタンを数秒間押し続けたままにする



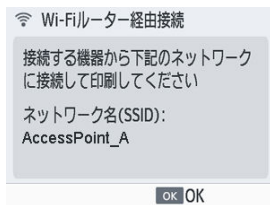
- ボタンの位置と押し時間は、Wi-Fiルーターの使用説明書で確認してください。
- セルフィーの〈OK〉を押します。

9. 接続をはじめる



- 上の画面が表示されたら〈OK〉を押します。

10. Wi-Fiルーター名を確認する



参考

- 手順7で**【PINコード方式】**を選んだときは、セルフイーの画面に表示されたPINコードをWi-Fiルーターに設定したあと、セルフイーの〈OK〉を押して手順9に進んでください。PINコードの設定方法は、Wi-Fiルーターの使用説明書を確認してください。

Wi-FiルーターがWPSに対応していない場合

1. Wi-Fiルーターを確認する

- Wi-Fiルーターの電源が入っていて通信できる状態であることを確認します。

2. [Wi-Fi設定] を選び、〈OK〉を押す



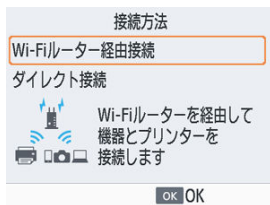
3. [接続設定] を選び、〈OK〉を押す



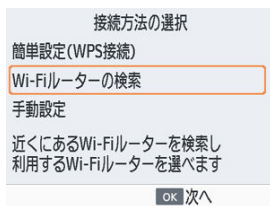
4. [その他] を選び、〈OK〉を押す



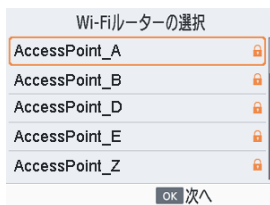
5. [Wi-Fiルーター経由接続] を選び、〈OK〉を押す



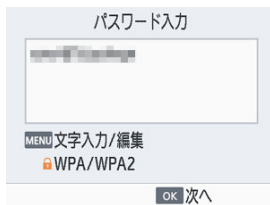
6. [Wi-Fiルーターの検索] を選び、〈OK〉を押す



7. Wi-Fiルーターを選び、〈OK〉を押す



8. パスワードを入力し、〈OK〉を押す



- 〈MENU〉を押して文字入力の画面を表示し、手順7で選んだWi-Fiルーターのパスワードを入力します。

9. 接続完了を確認し、〈OK〉を押す



10. Wi-Fiルーター名を確認する



Windowsから印刷する

Mopriaを使ってWindowsから印刷することができます。

1. セルフィーをWi-Fiルーターに接続する (📶)
2. セルフィーがパソコンと同じWi-Fiルーターに接続されていることを確認する



- ホーム画面下にWi-Fiルーター名が表示されていて、アンテナアイコンに赤い×印がついていないことを確認します。

パソコン側の操作

3. スタートメニューから [設定] を選ぶ
4. [デバイス] を選ぶ
5. [プリンターとスキャナー] を選び、[プリンターまたはスキャナーを追加します] をクリックする
6. 「Canon SELPHY CP1500」を選び、[デバイスの追加] をクリックする

7. 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1500」を選びます。

8. 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズには、セルフイーに入れたペーパーカセットとインクのサイズを選びます。なお、フチあり／フチなしも、用紙サイズとの組み合わせで表示される一覧から選んでください。
- 印刷の向きや部数を指定することもできます。

9. 印刷する

- 別の画像を印刷するときは、手順7から手順9の操作を繰り返します。

macOSから印刷する

AirPrintを使ってmacOSから印刷することができます。

1. セルフィーをWi-Fiルーターに接続する (📶)
2. セルフィーがパソコンと同じWi-Fiルーターに接続されていることを確認する



- ホーム画面下にWi-Fiルーター名が表示されていて、アンテナアイコンに赤い×印がついていないことを確認します。

パソコン側の操作

3. [システム環境設定] から [プリンタとスキャナ] または [プリントとスキャン] を開く
4. リストの下の [+] をクリックする
5. 「Canon SELPHY CP1500」を選ぶ
6. [追加] をクリックする

7. 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧/編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1500」を選びます。

8. 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズ、向き、部数を設定します。
- 用紙サイズは以下を選びます。

用紙の大きさ	用紙サイズ
Lサイズ	89×119mm
Pサイズ	はがき
Cサイズ	54×86mm

9. 印刷する

- [プリント] をクリックして印刷します。
- 別の画像を印刷するときは、手順7から手順9の操作を繰り返します。

参考

- macOSのプリンターの設定画面から、プリンターのWebページを表示するときは、認証が必要です。名前には「ADMIN」、パスワードにはMACアドレスからコロンを除いたもの(例 AA:BB:CC:DD:EE:FF -> AABBCCDDEEFF)を入力してログインしてください。
MACアドレスは、[Wi-Fi設定] ▶ [設定情報の確認] ▶ [MACアドレス] で確認できます。
パスワードを変更し、パスワードが分からなくなったときは、セルフイーの [Wi-Fi設定] の [設定の初期化] または [セットアップ] の [初期設定に戻す] で、初期パスワードに戻してください。

USBケーブルで接続して印刷する

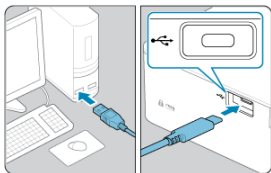
この章では、パソコンやPictBridge (USB) に対応したカメラとセルフイーを、USBケーブルで接続して印刷する方法について説明しています。

- 以下のUSBケーブルを用意します。
 - 長さが2.5m以下の市販品
 - セルフイー側端子はType-C
 - カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜きます。
 - 印刷したいサイズの内紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフイーに入れます (☞、☞)。
 - OSは最新バージョンにアップグレードすることをおすすめします。
-
- [Windowsから印刷する](#)
 - [macOSから印刷する](#)
 - [カメラから印刷する](#)

Windowsから印刷する

Mopriaを使って、Windowsから印刷することができます。

1. セルフィーとパソコンの電源を入れる
2. セルフィーとパソコンをUSBケーブルでつなぐ



パソコン側の操作

3. スタートメニューから [設定] を選ぶ
4. [デバイス] を選ぶ
5. [プリンターとスキャナー] を選び、[プリンターまたはスキャナーを追加します] をクリックする
6. 「Canon SELPHY CP1500」を選び、[デバイスの追加] をクリックする
7. 印刷画面を表示する
 - 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
 - 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1500」を選びます。

8. 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズには、セルフイーに入れたペーパーカセットとインクのサイズを選びます。なお、フチあり／フチなしも、用紙サイズとの組み合わせで表示される一覧から選んでください。
- 印刷の向きや部数を指定することもできます。

9. 印刷する

- 別の画像を印刷するときは、手順7から手順9の操作を繰り返します。

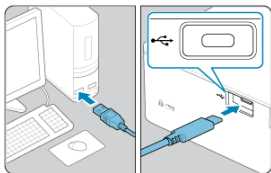
注意

- セルフイーをパソコンのUSBポートにつないでいる状態で、パソコンをスリープ（または休止状態）にしないでください。セルフイーをパソコンのUSBポートにつないでいる状態でパソコンをスリープにしてしまったときは、USBケーブルをパソコンにつないだまま、スリープから回復してください。ただし、正しく回復できないときは、パソコンを再起動してください。

macOSから印刷する

AirPrintを使ってパソコンから印刷することができます。

1. セルフィーとパソコンの電源を入れる
2. USBケーブルでセルフィーとパソコンをつなぐ



パソコン側の操作

3. [システム環境設定] から [プリンタとスキャナ] または [プリントとスキャン] を開く
4. リストの下の [+] をクリックする
5. 「Canon SELPHY CP1500」を選ぶ
6. [追加] をクリックする
7. 印刷画面を表示する
 - 印刷に使う画像閲覧/編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
 - 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1500」を選びます。

8. 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズ、向き、部数を設定します。
- 用紙サイズは以下を選びます。

用紙の大きさ	用紙サイズ
Lサイズ	89×119mm
Pサイズ	はがき
Cサイズ	54×86mm

9. 印刷する

- [プリント] をクリックして印刷します。
- 別の画像を印刷するときは、手順7から手順9の操作を繰り返します。

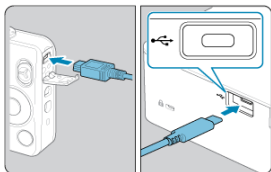
⚠ 注意

- セルフィーをパソコンのUSBポートにつないでいる状態で、パソコンをスリープ（または休止状態）にしないでください。セルフィーをパソコンのUSBポートにつないでいる状態でパソコンをスリープしてしまったときは、USBケーブルをパソコンにつないだまま、スリープから回復してください。ただし、正しく回復できないときは、パソコンを再起動してください。

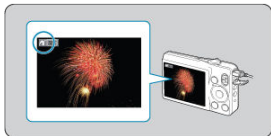
カメラから印刷する

PictBridge (USB) に対応したカメラをつなぐと、カメラで選んだ画像を印刷することができます。

1. USBケーブルでセルフイーとカメラをつなぐ



2. セルフイー、カメラの順に電源を入れ、カメラの画像を再生する



- お使いになるカメラによっては、カメラの画面に [P] が表示されます。

3. カメラで画像を選び、印刷に必要な操作をする

- カメラを操作して印刷をはじめます。
- すべての印刷が終わったら、セルフイーとカメラの電源を切り、USBケーブルを外します。

設定する

この章では、ホーム画面の【**セットアップ**】と【**Wi-Fi設定**】の項目について説明しています。

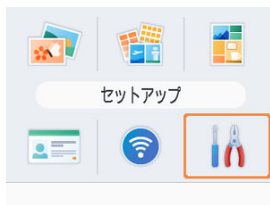
- [印刷の設定](#)
- [本体の設定](#)
- [Wi-Fi関連の設定](#)

印刷の設定

- [表面仕上げ](#)
- [フチ](#)
- [レイアウト](#)
- [背景色](#)
- [自動補正](#)
- [明るさ補正](#)
- [色調整](#)
- [フィルター](#)
- [美肌](#)
- [赤目補正](#)
- [日付](#)
- [画像番号](#)
- [再印刷防止ドット](#)

メモリーカードやUSBメモリーからの印刷に関するいろいろな設定を変更します。設定した内容は、その設定が有効なすべての印刷に反映されるため、画像ごとに設定する必要はありません。ただし、セルフイーの電源を切ると、初期設定に戻ります。また、画像の種類やお使いのアプリケーションによっては、設定できない項目があります。

1. [セットアップ] を選び、〈OK〉を押す



2. [印刷の設定] を選び、〈OK〉を押す

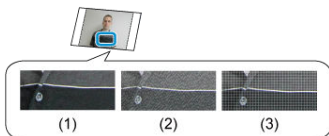


3. 設定を変更したい項目を選び、〈OK〉を押す



- 各印刷機能の【印刷確認】画面からも表示することができます。ただし、その印刷機能では無効な項目は、色が薄く表示され、設定を変更できません。

表面仕上げ



- 写真の表面に細かい凹凸を加えることで、光沢を抑えた仕上がりにすることができます。


(1)	光沢（初期設定項目）	光沢のある表面に仕上がります。
(2)	半光沢	細かいパターンで表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりにします。
(3)	微光沢	細かい格子状で表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりにします。

フチ

- 写真にフチをつけて印刷することができます。
- **【フチあり】**にすると、画像全体を印刷することができます。
- フチなし（初期設定項目）、フチあり

レイアウト



- 1枚の用紙に印刷する画像数を設定することができます。
- カラーインク/ラベルセットKC-18IL（8分割シール紙）では、**[8面配置]**に設定してください。

1面配置（初期設定項目）	1枚の用紙に1枚の画像が印刷されます。
2面配置	1枚の用紙に2枚の画像が印刷されます。
4面配置	1枚の用紙に4枚の画像が印刷されます。
8面配置	1枚の用紙に8枚の画像が印刷されます。

背景色

- 余白の部分の色を、設定することができます。
- 設定は、**[印刷確認]**画面左上のレイアウトのイメージで確認できます。
- 白（初期設定項目）、黒

自動補正

- 画像に応じて、明るさやコントラストなどを自動で補正します。
- 入（初期設定項目）、切

明るさ補正

- 画像の明るさを、 ± 3 の範囲で補正することができます。
- +の数値が大きくなるほど明るくなり、-の数値が大きくなるほど暗くなります。

色調整



- R（レッド）B（ブルー）C（シアン）Y（イエロー）の強さを、0～3の範囲で調整することができます。例えばRを強くすると、補色であるCは弱くなります。
- 〈 \wedge 〉〈 \vee 〉〈 \ll 〉〈 \gg 〉を押して値を選び、〈OK〉を押すと設定されます。

フィルター

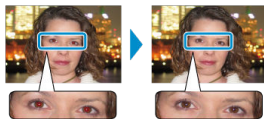
- 通常の撮影画像とは違った印象の画像にしたり、セピア調や白黒画像に変えることができます。

切 (初期設定項目)	-
くっきり	コントラストと色の濃さを強調し、くっきりした印象の色調になります。
すっきり	コントラストと色の濃さを抑え、すっきりとした印象の色調になります。
ポジフィルム	ポジフィルムのように自然で色鮮やかな色調になります。
セピア	セピア調になります。
白黒	白黒になります。

美肌

- 人の肌がきれいに見える写真にすることができます。
- 切 (初期設定項目)、入

赤目補正



- 目が赤く撮影されてしまった画像の赤目部分を、補正することができます。
- 切 (初期設定項目)、入

日付

- カメラで記録された撮影日を、写真に入れて印刷することができます。
- **[無色]** で印字すると、正面から見ると文字は見えませんが、写真を傾けると文字が見えます。
- 切（初期設定項目）、色つき、無色

⚠ 注意

- カメラなどで日付が写し込まれた画像では、日付が重複して印刷されないように、**[切]** にしてください。

画像番号

- 画像番号を写真に入れて印刷することができます。
- **[無色]** で印字すると、正面から見ると文字は見えませんが、写真を傾けると文字が見えます。
- 切（初期設定項目）、色つき、無色

再印刷防止ドット

- 一度使用した用紙を誤って再使用しないよう、余白にドットを印刷します。
- 入（初期設定項目）、切

⚠ 注意

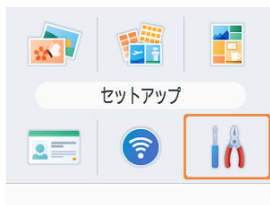
- 一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙でも、一度印刷した用紙は、絶対に再使用しないでください。故障や誤作動の原因となります。

本体の設定

- [使用説明書/ソフトウェアURL](#)
- [証明写真優先](#)
- [印刷設定の記憶](#)
- [日付スタイル](#)
- [節電](#)
- [言語](#)

セルフイー本体に関するいろいろな設定を変更します。設定した内容は、セルフイーの電源を切ったり、カードを抜いたりしても記憶されています。

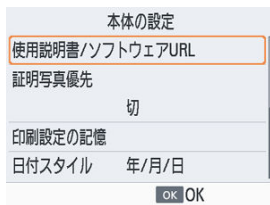
1. [セットアップ] を選び、〈OK〉を押す



2. [本体の設定] を選び、〈OK〉を押す



3. 設定を変更したい項目を選び、〈OK〉を押す



使用説明書/ソフトウェアURL

表示されるQRコードをスマートフォンで読み取り、使用説明書をダウンロードすることができます。

証明写真優先

- 電源を入れたとき、カードを差したとき、印刷後に、証明写真設定の画面 (☑) が表示されるようになります。
- [切] のときは、[えらんで印刷] の画面 (☑) が表示されます。
- 切 (初期設定項目)、入

印刷設定の記憶

- 電源を切っても、印刷の設定 (☑) を記憶させることができます。
- 印刷の設定のそれぞれで設定できます。
- 切 (初期設定項目)、入

日付スタイル

- 日付を入れて印刷 (🖨️) するときの、日付の並び順を変えることができます。
- 年/月/日 (初期設定項目)、月/日/年、日/月/年

節電

- セルフィーを操作しない状態が約5分間続くと、自動で電源が切れます。
- 入 (初期設定項目)、切

参考

- 以下のときは、自動で電源は切れません。
 - 他の機器とつないでいるとき
 - Wi-Fi機能を有効にしているとき
 - 画面にエラーメッセージなどが表示されているとき
 - [SELPHY Photo Layoutを使う](#)に従って、SELPHY Photo Layoutをインストールし、セルフィーと接続しているとき

言語

- 画面に表示される言語を変えられます (🌐)。

Wi-Fi関連の設定

- [Wi-Fi](#)
- [設定情報の確認](#)
- [その他の設定](#)
- [設定の初期化](#)
- [文字の入力方法](#)

ホーム画面の【**Wi-Fi設定**】では、Wi-Fi経由で画像を受信して印刷するための設定以外に、Wi-Fi設定の初期化や設定情報の確認など、いろいろな機能があります。

1. 【Wi-Fi設定】を選び、〈OK〉を押す



2. 設定を変更したい項目を選び、〈OK〉を押す



Wi-Fi

[無効] を選ぶと、Wi-Fi接続はできなくなります。

設定情報の確認

プリンター名やIPアドレスなどの情報を確認できます。

その他の設定

- [プリンター名の設定] でプリンター名を変更することができます。〈MENU〉を押して文字入力の画面を表示し、新しいプリンター名を入力します (📄)。
- [IPv4/IPv6設定] ▶ [IPv4] で、IPv4アドレスとサブネットマスクを手動で設定することができます。
- [IPv4/IPv6設定] ▶ [IPv6] で、IPv6アドレスの有効、無効を切り換えられます。
- [セキュリティ設定] でセキュリティの種類を設定することができます。

⚠ 注意

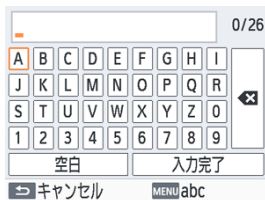
- [ダイレクト接続] しているときは、[IPv6] は選べません。
- [セキュリティ設定] は、[ダイレクト接続] しているときとSELPHY Photo Layoutと接続しているときに設定することができます。
- [セキュリティ設定] で [WPA3] を設定すると、お使いのスマートフォンのOSやソフトウェアのバージョン等によっては、接続できないことがあります。その場合は、[WPA2] を設定してください。

設定の初期化

プリンター名、Wi-Fiルーターの情報、パスワードなどWi-Fiの設定を初期化できます。

文字の入力方法

プリンター名やパスワードなどを設定するときは、〈MENU〉を押して表示される文字入力の画面を使います。



文字を入力する

- 〈へ〉〈ゝ〉〈く〉〈く〉を押して文字を選び、〈OK〉を押します。[空白]を選んで〈OK〉を押すと、スペースを入力できます。

文字を削除する

- 〈へ〉〈ゝ〉〈く〉〈く〉を押して [X] を選び、〈OK〉を押します。

文字の種類を切り換える

- 〈MENU〉を押すと、アルファベット（大文字）、アルファベット（小文字）、記号の順に文字の種類が切り替わります。

元の画面に戻る

- 〈へ〉〈ゝ〉〈く〉〈く〉を押して [入力完了] を選び、〈OK〉を押すと、入力した文字が設定されて、元の画面に戻ります。
- 〈へ〉を押すと、元の文字列のまま、元の画面に戻ります。

資料

この章では、よくある質問やセルフイーの機能情報について説明しています。

- [故障かな?と思ったら](#)
- [コンセントのない場所での印刷](#)
- [印刷した写真の保管](#)
- [印刷後のかたづけ](#)
- [主な仕様](#)
- [商標・ライセンスについて](#)

故障かな？と思ったら

- [電源](#)
- [画面](#)
- [印刷](#)
- [用紙](#)
- [Wi-Fi](#)
- [エラーメッセージが表示されたら](#)

電源

電源が入らない

- 電源が正しくつながっているか確認してください (🔌)。
- 画面が表示されるまで、〈⏻〉を押したままにしてください (🔌)。
- バッテリーパックをお使いのときは、バッテリーが充電されていることや、正しく取り付けられていることを確認してください。

画面

画像選択画面が表示されない

- 証明写真の設定画面が表示されているときは〈↩〉を押してホーム画面を表示し、〈^〉か〈v〉を押して「**えらんで印刷**」を選び、〈OK〉を押します。

印刷できない

- セルフィーの電源が入っているか確認してください (🔌)。
- インクやペーパーカセットが正しく入っているか確認してください (🔌、🔌)。
- インクシートがたるんでいないか確認してください (🔌)。
- 指定された専用用紙以外を使っていないか確認してください (🔌)。
- インクがないときは新しいインクに交換し、用紙がないときは新しい用紙をペーパーカセットに入れてください (🔌、🔌)。
- 用紙とペーパーカセット、インクの組み合わせが正しいか確認してください (🔌)。

カードやUSBメモリー内の画像が表示されない／印刷できない

- カードが正しい差し込み口に、ラベル面を上にして奥まで入っているか確認してください (🔌、🔌)。
- USBメモリーが正しい差し込み口に、奥まで入っているか確認してください (🔌)。
- 対応画像か確認してください (🔌)。
- 専用のアダプターを使わずに、カードをカード差し込み口に差し込んでいないか確認してください (🔌)。
- USBメモリーの対応フォーマットを確認してください (🔌)。

カメラから印刷できない

- カメラがPictBridgeに対応しているか確認してください (🔌、🔌)。
- USBケーブルでつないで印刷するときは、セルフィーとカメラをUSBケーブルで直接つないでいるか確認してください (🔌)。
- カメラのバッテリーや電池の残量を確認してください。残量がないときは、フル充電されたバッテリーまたは新品の電池に取りかえてください。
- セルフィーにカードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜いてください。

パソコンから印刷できない

- 正しい手順でプリンタードライバーをインストールしているか確認してください (🔗)。
- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜いてください。
- Wi-Fiでつないで印刷するときは、セルフイーとWi-Fiルーター、パソコンとWi-Fiルーターが正しくつながっているか確認してください (🔗)。
- USBケーブルでつないで印刷するときは、セルフイーとパソコンをUSBケーブルで直接つないでいるか確認してください (🔗、🔗)。USBハブを介してセルフイーとパソコンをつなぐと、正しく動作しないことがあります。
- Windowsをお使いのときは、プリンターがオフラインになっていないか確認してください。オフラインになっているときは、プリンターのアイコンを右クリックし、オフラインの設定を解除してください。
- Windowsをお使いのときは、Mopriaに対応した最新バージョンをお使いください。

カードやUSBメモリー内の画像に日付や画像番号を入れて印刷できない

- 日付や画像番号を入れて印刷する設定を行っているか確認してください (🔗、🔗)。また [印刷の設定] 画面で、色が薄く表示されている設定は無効です。DPOF印刷を行うときは、日付や画像番号の設定はDPOFを設定したカメラで行います。

カメラ内の画像に日付や画像番号を入れて印刷できない

- カメラで日付や画像番号の設定が [入] になっているか確認してください。なお、「標準設定」に設定したときは、セルフイーの日付や画像番号印刷の設定が反映されます。

きれいに印刷できない

- インクシートや用紙が汚れていないか確認してください。
- セルフイー内部にホコリなどが付着していないか確認してください (🔗)。
- セルフイーに結露が発生していないか確認してください (🔗)。
- 電磁波や強い磁気を出している機器の近くに置いていないか確認してください。

画面の色と印刷された色が違う

- 画面と印刷では、発色の方法が異なります。また、画面を見ているときの環境（明かりの色や強さ）や、画面の色の調整によっても違ってきます。

用紙の一部に小さく印刷される

- [レイアウト] の設定 (🔗) を見直してください。[レイアウト] で [1面配置] 以外を選んでいるときは、複数の画像を同時に送信できないカメラなどから印刷すると、用紙の一部しか印刷されません。

印刷に時間がかかる

- セルフィーは一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが故障ではありません。温度が下がるまでしばらくお待ちください。なお、「連続して印刷するとき」、「周囲の温度が高いとき」、「セルフィー背面の通風孔 (🔗) がふさがれるなどして、セルフィー内部の温度が高いとき」は、印刷が一時休止されるため、印刷時間が通常より長くなります。
- お使いの環境によっては印刷に時間がかかることがあります。そのときは印刷方法（カードからの印刷、Wi-Fiを使っての印刷、USBケーブルを使っての印刷）を変えて印刷してください。

印刷を中止できない

- スマートフォンやカメラやパソコンからの印刷中は、セルフィーの (🔗) で印刷を中止できないことがあります。セルフィーの画面に [🔗] が表示されていない場合は、お使いの機器を操作して中止してください。

用紙がカセットに入らない

- 用紙のサイズとペーパーカセットのサイズが揃っているか確認してください (🔍)。

きちんと紙送りされない／よく紙が詰まる

- 用紙やペーパーカセットが正しくセットされているか確認してください (🔍、🔍)。
- ペーパーカセットに19枚以上の用紙を入れていないか確認してください。
- ペーパーカセットの上に印刷済みの用紙を19枚以上ためていないか確認してください。
- 指定された専用用紙以外を使っていないか確認してください (🔍)。
- 一度印刷した用紙や一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙を使用していないか確認してください。

枚数分印刷できない／用紙があまる

- インクが足りなくなることにより用紙が余ってしまうことがあります。
- インクがなくなっていないか確認してください。

用紙が出てこない

- 用紙の一部がセルフイーの前や後ろ（一時排紙口）(🔍) より出ているときは、用紙を持って取り出してください。ただし、用紙を軽くつまむ程度の力で取り出せないときは、絶対に無理に引っ張らないでください。そのときは、電源を一度切り、もう一度入れなおす操作を、用紙が出てくるまで繰り返してください。印刷中に誤って電源を切ってしまったときは、もう一度電源を入れて、用紙が出てくるまで待ちます。用紙が詰まったときは、お買い上げになった販売店または修理受付窓口にご相談ください。無理に用紙を取り出そうとすると、故障の原因となります。

Wi-Fi

Wi-Fiの電波状態が悪くなるため、電子レンジやBluetoothなど、2.4GHz帯の周波数を使用する機器の近くでは使用しないでください。

スマートフォンやカメラをつなごうとしても、本機器のネットワーク名 (SSID) が表示されない

- 接続方法として **[ダイレクト接続]** を選んでください (🔗、🔗)。
- セルフィーとスマートフォンやカメラを近づけて、その間に物を置かないでください。

セルフィーにWi-Fiルーターが表示されない セルフィーをWi-Fiルーターに接続できない

- 接続方法として **[Wi-Fiルーター経由接続]** を選んでください (🔗)。
- Wi-Fiルーターの電源が入っており、通信できる状態であることを確認してください。確認方法は、Wi-Fiルーターの使用説明書を参照してください。
- ほかのWi-Fiルーターが多く、つなぎたいWi-Fiルーターが一覧に表示されていないときは、**[簡単設定(WPS接続)]** (🔗) または **[Wi-Fiルーター経由接続]** (🔗) で **[手動設定]** を選択して接続してください。
- セルフィーとWi-Fiルーターを近づけて、その間に物を置かないでください。
- パスワードが正しいことを確認してもう一度接続してください。
- Wi-Fiルーターのチャンネルが1~11chに設定されていることを確認してください。チャンネルを自動選択するように設定しているときは、1~11chのどれかに手動で固定することをお勧めします。設定の確認や変更方法については、Wi-Fiルーターの使用説明書を参照してください。
- Wi-FiルーターでMACアドレスフィルタリングやIPフィルタリングを設定しているときは、**[設定情報の確認]** (🔗) で確認したセルフィーの情報をWi-Fiルーターに登録してください。なお、設定の確認や変更方法については、Wi-Fiルーターの使用説明書を参照してください。
- セキュリティ設定がWEPのネットワークで、DHCP機能を使用していないときは、IPアドレスを手動で設定してください (🔗)。

Wi-Fiで接続できない

- セルフィーは5GHz帯の周波数に対応していません。Wi-Fiルーターの設定で2.4GHz帯の設定を有効にしてください。
- セルフィーの電源を一度切ってから、もう一度電源を入れてください。それでも接続ができないときは、Wi-Fiでつなぐ相手の機器やWi-Fiルーターの設定を確認してください。
- **[簡単設定(WPS接続)]** で接続できないときは、**[Wi-Fiルーターの検索]** (🔗) または **[Wi-Fiルーター経由接続]** (🔗) で **[手動設定]** を選択して接続してください。

Wi-Fiルーターに接続できるのに印刷できない

- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜いてください。
- ほかの機器から印刷しているときやカメラを接続しているときは印刷できません。
- 画像を送る機器（スマートフォン、カメラ、パソコン）が、セルフイーと同じWi-Fiルーターに接続されていることを確認してください。
- Wi-Fiルーターのパスワードを確認して、接続しなおしてください (🔑)。
- 正しいパスワードを入力しても〈OK〉を押したときにメッセージ (🔑) が表示される場合は、Wi-FiルーターでDHCPサーバーの機能を有効にするか、セルフイーで正しくIPアドレスなどを設定してください (🔑)。
- Wi-Fiルーターの設定で、デバイス間の通信を許可していることを確認してください。

印刷に時間がかかる／Wi-Fi接続が切断される

- Wi-Fiの電波状態が悪くなるため、電子レンジやBluetoothなど、2.4GHz帯の周波数を使用する機器の近くでは使用しないでください。なお、[📶] や [📶] が表示されていても、画像の送信に時間がかかることがあります。
- [ダイレクト接続] (🔑, 🔑) では、セルフイーとスマートフォンやカメラを近づけて、その間に物を置かないでください。
- [Wi-Fiルーター経由接続] (🔑) では、セルフイーとWi-Fiルーターを近づけて、その間に物を置かないでください。

パソコンからWi-Fiで接続できない

- Windowsの「ネットワーク検索」を有効にしてください。
- macOSではパソコンにセルフイーを登録してください (🔑)。

スマートフォンやカメラをつなごうとするとメッセージが表示される

- [ダイレクト接続] で同時に接続できる機器は8台まで、IPアドレスを割り振ることができる機器は32台までです。8台の機器を接続しているときに、別の機器を接続しようとするするとメッセージが表示されます。このときは、すでに接続されている機器を操作してセルフイーとの接続を切断したあと、セルフイーの〈OK〉を押してメッセージを消し、新しく接続したい機器を操作して接続してください。なお、すでに接続されている機器で操作できないときは、セルフイーの電源をいったん切って、すべての機器の接続を切断してから電源を入れなおしてください。

エラーメッセージが表示されたら

セルフイーに不具合が発生すると、画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージと一緒に対応方法が表示されたときは、対応方法にしたがって操作してください。また、エラーメッセージのみのときは、「故障かな?と思ったら」(☑)の例を参考に確認してください。

なお、問題が解決しないときは、修理受付窓口へご相談ください。



参考

- セルフイーとほかの機器をつないでいるときは、ほかの機器の画面にもエラーメッセージが表示されることがありますので、あわせて確認してください。

コンセントのない場所での印刷

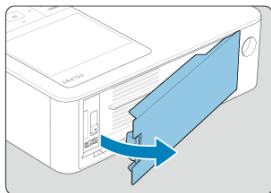
バッテリーパックNB-CP2LI（別売）を使うと、コンセントのない場所でも画像を印刷することができます。なお、フル充電したバッテリーで、Lサイズ用の紙を約100枚印刷することができます。

* 印刷枚数は当社測定条件によります。また、印刷条件により異なることがあります。

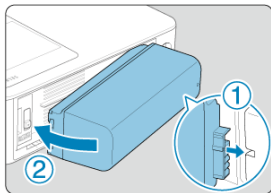
- [バッテリーを取り付ける](#)
- [バッテリーを充電してセルフイーを使う](#)

バッテリーを取り付ける

1. バッテリー取付け部カバーを取り外す



2. バッテリーを取り付ける



- ①の方向へ差し込んだあと、②の方向へ「カチッ」と音がして、ロックされるまで動かして取り付けます。





注意

- バッテリーを取り付けたままセルフイーを持ち運ぶと、思わぬ事故や故障の原因となることがありますので、バッテリーを外して持ち運んでください。

参考

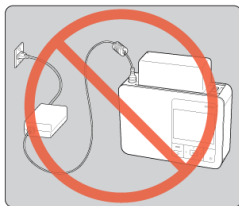
- バッテリーパックNB-CP2LH（別売）もお使いになれます。なお、フル充電したバッテリーで、Lサイズの用紙を約70枚印刷*することができます。
* 印刷枚数は当社測定基準によります。また、印刷条件により異なることがあります。

バッテリーを充電してセルフイーを使う







- セルフイーにバッテリーとコンパクトパワーアダプターを取り付けて、セルフイーの電源を切ると、充電がはじまり、 が画面に点滅表示されます。
- NB-CP2LIでは、約4時間（常温の環境下において）で充電が完了し、 が消えます。
-  の点滅中でも電源を入れて (☑) セルフイーを使うことができます。ただし、充電は中断されます。電源を切ると  が点滅表示されて充電が再開されます。

❗ 注意

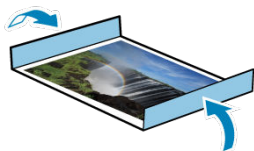
- 充電するときは、セルフイーを水平にして充電してください。立てた状態でバッテリーを充電すると、充電に時間がかかることがあります。



📖 参考

- バッテリーの注意事項については、バッテリーに付属の使用説明書を参照してください。
-  が表示されたときは、動作温度 (☑) の環境にセルフイーを置き、周囲の温度になじませてから、充電してください。
-  が表示されたときの対応
 - 電源プラグを抜いてバッテリーを外し、しばらく経ってから水平な状態で充電してください。
 - 水平な状態で  が表示されたときは、バッテリーが寿命の可能性ががあります。新しいバッテリーをお買い求めください。
-  が表示されている状態で、(⏻)以外のボタンを約3秒以上押しと、 の表示が消えます。また、画面が消えている状態でも充電中のときは、(⏻)以外のボタンを押すと、約10秒間だけ  が表示されます。

印刷した写真の保管



- 用紙の両側にミシン目がある写真は、ミシン目を折り曲げて切り取ることができます。
- 写真に文字を書くときは、油性ペンで書いてください。
- 印刷面の変色を防ぐため、「40度を超える高温になる場所」、「湿気やホコリの多いところ」、「直射日光があたる場所」では、写真を保管しないでください。
- 変色や色落ち、色移りの原因になりますので、印刷面に「粘着テープなどを貼る」、「ビニール製のデスクマット、名刺ケース、プラスチック製消しゴムを触れさせる」、「アルコールなどの揮発性溶剤をつける」、「ほかのものに密着させたまま放置する」などはしないでください。
- アルバムに入れて保管するときは、収納部分がナイロン系、ポリプロピレン、セロハンものを選んでください。

⚠ 注意

- 保存状態や時間の経過によって、印刷面が変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

印刷後のかたづけ

1. 電源を切り (🔌)、カードやUSBメモリーを抜きます。
2. 電源コードのプラグをコンセントから抜き、アダプターのプラグをセルフイーから抜きます。
 - アダプターが熱いときは、冷ましてからかたづけてください。
 - バッテリーを取り付けているときは、取り外してください。
3. ペーパーカセットを抜き、ペーパーカセットカバーを閉めます。残った用紙はペーパーカセットに入れたまま外ふたを閉め、高温多湿を避けてホコリが入らない暗いところに保管します。
 - インクは、セルフイーに入れたまま保管します。
 - セルフイーは水平にして、ホコリやチリが入らない暗いところに保管します。ホコリやチリが入ると、写真の白すじや故障の原因になります。

⚠ 注意

- 複数のインクがあるときは、1つはセルフイーに入れて、そのほかはホコリがつかないように箱や袋などに入れ、暗いところに保管してください。
- 包装から出す前の用紙やインクは、包装を開けず、暗いところに保管してください。

主な仕様

- [印刷方式](#)
- [カラーインク/ペーパーセット](#)
- [印刷時間](#)
- [モニター](#)
- [外部インターフェース](#)
- [電源](#)
- [大きさ・質量](#)
- [動作環境](#)
- [Wi-Fi](#)

印刷方式

印刷方式

昇華型熱転写方式

印刷解像度

300 x 300 dpi

階調数

256階調/色

カラーインク/ペーパーセット

カラーインク

イエロー、マゼンダ、シアン
* オーバーコート付き

用紙サイズ

ポストカードサイズ

用紙仕様	用紙サイズ	
	ミシン目切り取り前	ミシン目切り取り後
写真用紙	100.0×177.0mm	100.0×148.0mm

Lサイズ

用紙仕様	用紙サイズ	
	ミシン目切り取り前	ミシン目切り取り後
写真用紙	89.0×148.0mm	89.0×119.0mm

カードサイズ

用紙仕様	用紙サイズ		シールサイズ
	ミシン目切り取り前	ミシン目切り取り後	
写真用紙	83.0×86.0mm	54.0×86.0mm	
フルサイズラベル * 全面シール紙			54.0×86.0mm
ラベル * 8分割シール紙			22.0×17.3mm
正方形シール紙			54.0×54.0mm

印刷時間

(単位：約・秒)

表面仕上げ	ポストカードサイズ	Lサイズ	カードサイズ
光沢	41	35	23
半光沢/微光沢	56	47	30

* 測定条件：常温、イエロー面の印刷開始から排紙完了まで

型式

TFT式カラー液晶モニター

画面サイズ

3.5 型（画面比率3 : 2）

外部インターフェース

カードスロット

挿入方法

ダイレクト挿入	SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード
アダプターでの挿入	miniSDメモリーカード、miniSDHCメモリーカード、microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード、microSDXCメモリーカード

* UHS-II非対応

用途

メモリーカードからの印刷用

デジタル端子

端子形状

USB Type-C

通信

USB 2.0

用途/接続方法

用途	接続方法	
パソコン通信用	IFC-100U * 市販のUSBケーブルを使用する場合には、長さ2.5m以下のケーブルを使用すること	
USBメモリーからの印刷用	USBメモリー	FAT/exFATのみ対応
USBでの充電/給電	非対応	

外部電源

コンパクトパワーアダプター CA-CP300 B

バッテリーパック

NB-CP2LI、NB-CP2LH

消費電力

印刷時	60 W以下
待機時	4 W以下

コンパクトパワーアダプターCA-CP300 B

定格入力	AC100~240V (50/60Hz) 0.88A (100V) ~0.43A (240V)
定格出力	DC24V、1.8A
使用温度範囲	0~40℃

バッテリーパックNB-CP2LH (別売)

形式	充電式リチウムイオン電池
公称電圧	DC22.2V
公称容量	1290mAh
充放電回数	約300回
使用温度範囲	5~40℃

バッテリーパックNB-CP2LI (別売)

形式	充電式リチウムイオン電池
公称電圧	DC21.6V
公称容量	1900mAh
充放電回数	約300回
使用温度範囲	5~40℃

大きさ・質量

大きさ

幅×高さ×奥行	182.2×57.6×133.0mm
---------	--------------------

* ゴム足含む

質量

約850 g

* 本体のみ

動作温度

5 ~40 °C

動作湿度

20 ~80 %

規格

IEEE802.11b/g準拠

周波数帯

2.4GHz帯

チャンネル

1-11ch

通信モード

通信モード		同時接続数制限	セキュリティ方式
Wi-Fiルーター経由接続	アクセスポイント経由での接続 * Wi-Fi Protected Setupに対応		<ul style="list-style-type: none"> • WEP* • WPA-PSK(TKIP/AES) • WPA2-PSK(TKIP/AES) • WPA3-SAE(AES)* • なし * Wi-Fi Protected Setupでの接続時は非対応
ダイレクト接続	プリンターが簡易的なアクセスポイントになり機器と接続 * スマートフォンの種類によってはインターネット接続できないことがある	8	<ul style="list-style-type: none"> • WPA2-PSK(AES) • WPA3-SAE(AES)* • なし * WPA3-SAE対応のスマートフォンでも、OS/バージョンや使用環境によっては接続できないことがある
SELPHY Photo Layoutと接続	プリンターが簡易的なアクセスポイントとなり、SELPHY Photo Layoutと接続	1	<ul style="list-style-type: none"> • WPA2-PSK(AES) • WPA3-SAE(AES)* * WPA3-SAE対応のスマートフォンでも、OS/バージョンや使用環境によっては接続できないことがある

商標・ライセンスについて

- Microsoft、Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- App Store、macOSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- iPhone、iPad、AirPrintは、Apple Inc.の商標です。
- SDXC ロゴ、miniSDHCロゴはSD-3C, LLC. の商標です。
- Wi-Fi[®]、Wi-Fi Alliance[®]、WPA[™]、WPA2[™]、WPA3[™]およびWi-Fi Protected Setup[™]はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- AndroidはGoogle LLCの商標です。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 本機器は、MicrosoftからライセンスされたexFAT技術を搭載しています。
- このファームウェアに組み込まれたコードは、Independent JPEG Groupの著作物を一部使用しています。
- 製品に表示されたWorks with Appleバッジは、アクセサリーがそのバッジに記載された技術を用いて作動するように設計されていることと、アクセサリーがApple社の性能基準を満たしていると開発者に認定されたものであることを示しています。
- The Mopria[®] word mark and the Mopria[®] Logo are registered and/or unregistered trademarks of Mopria Alliance, Inc. in the United States and other countries. Unauthorized use is strictly prohibited.

cURL

Curl and libcurl are true Open Source/Free Software and meet all definitions as such. It means that you are free to modify and redistribute all contents of the curl distributed archives. You may also freely use curl and libcurl in your commercial projects.

Curl and libcurl are licensed under a MIT/X derivate license, see below.

There are other computer-related projects using the name curl as well. For details, check out our position on the curl name issue.

The curl license

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2014, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

snprintf

You can get the Standard Version from https://www.ijs.si/software/snprintf/snprintf_2.2.tar.gz.

Copyright 1999, Mark Martinec. All rights reserved.

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the "Frontier Artistic License" which comes with this Kit.

The Frontier Artistic License Version 1.0

Derived from the Artistic License at [OpenSource.org](https://opensource.org/licenses/Artistic-1.0).

Submitted to [OpenSource.org](https://opensource.org) for Open Source Initiative certification.

Preamble

The intent of this document is to state the conditions under which a Package may be copied, such that the Copyright Holder maintains some semblance of artistic control over the development of the package, while giving the users of the package the right to use and distribute the Package in a more-or-less customary fashion, plus the right to make reasonable modifications.

Definitions

"Package" refers to the script, suite, file, or collection of scripts, suites, and/or files distributed by the Copyright Holder, and to derivatives of that Package created through textual modification.

"Standard Version" refers to such a Package if it has not been modified, or has been modified in accordance with the wishes of the Copyright Holder.

"Copyright Holder" is whoever is named in the copyright statement or statements for the package.

"You" is you, if you're thinking about copying or distributing this Package.

"Reasonable copying fee" is whatever you can justify on the basis of media cost, duplication charges, time of people involved, and so on. (You will not be required to justify it to the Copyright Holder, but only to the computing community at large as a market that must bear the fee.)

"Freely Available" means that no fee is charged for the item itself, though there may be fees involved in handling the item. It also means that recipients of the item may redistribute it under the same conditions they received it.

Terms

1. You may make and give away verbatim copies of the source form of the Standard Version of this Package without restriction, provided that you duplicate all of the original copyright notices and associated disclaimers.
2. You may apply bug fixes, portability fixes, and other modifications derived from the Public Domain or from the Copyright Holder. A Package modified in such a way shall still be considered the Standard Version.
3. You may otherwise modify your copy of this Package in any way, provided that you insert a prominent notice in each changed script, suite, or file stating how and when you changed that script, suite, or file, and provided that you do at least ONE of the following:
 - a) Use the modified Package only within your corporation or organization, or retain the modified Package solely for personal use.
 - b) Place your modifications in the Public Domain or otherwise make them Freely Available, such as by posting said modifications to Usenet or an equivalent medium, or placing the modifications on a major archive site such as ftp.uu.net, or by allowing the Copyright Holder to include your modifications in the Standard Version of the Package.
 - c) Rename any non-standard executables so the names do not conflict with standard executables, which must also be provided, and provide a separate manual page (or equivalent) for each non-standard executable that clearly documents how it differs from the Standard Version.
 - d) Make other distribution arrangements with the Copyright Holder.
4. You may distribute the programs of this Package in object code or executable form, provided that you do at least ONE of the following:
 - a) Distribute a Standard Version of the executables and library files, together with instructions (in the manual page or equivalent) on where to get the Standard Version.
 - b) Accompany the distribution with the machine-readable source of the Package with your modifications.

- c) Accompany any non-standard executables with their corresponding Standard Version executables, give the non-standard executables non-standard names, and clearly document the differences in manual pages (or equivalent), together with instructions on where to get the Standard Version.
 - d) Make other distribution arrangements with the Copyright Holder.
5. You may charge a reasonable copying fee for any distribution of this Package. You may charge any fee you choose for support of this Package. You may not charge a fee for this Package itself. However, you may distribute this Package in aggregate with other (possibly commercial) programs as part of a larger (possibly commercial) software distribution provided that you do not advertise this Package as a product of your own.
 6. The scripts and library files supplied as input to or produced as output from the programs of this Package do not automatically fall under the copyright of this Package, but belong to whomever generated them, and may be sold commercially, and may be aggregated with this Package.
 7. Scripts, suites, or programs supplied by you that depend on or otherwise make use of this Package shall not be considered part of this Package.
 8. The name of the Copyright Holder may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
 9. THIS PACKAGE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The End

<http://www.spinwardstars.com/frontier/fal.html>

wpa_suppliant

Copyright (c) 2003-2019, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors
All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

hostapd

Copyright (c) 2002-2019, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors

All Rights Reserved.

These programs are licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

This package may include either wpa_supplicant, hostapd, or both. See README file respective subdirectories (wpa_supplicant/README or hostapd/README) for more details.

Source code files were moved around in v0.6.x releases and compared to earlier releases, the programs are now built by first going to a subdirectory (wpa_supplicant or hostapd) and creating build configuration (.config) and running 'make' there (for Linux/BSD/cygwin builds).

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

iperf

iperf, Copyright (c) 1999,2000,2001,2002,2003,2004,2005 The Board of Trustees of the University of Illinois

All Rights Reserved.

Iperf performance test

Mark Gates

Ajay Tirumala

Jim Ferguson

Jon Dugan

Feng Qin

Kevin Gibbs

John Estabrook

National Laboratory for Applied Network Research

National Center for Supercomputing Applications

University of Illinois at Urbana-Champaign

<http://www.ncsa.uiuc.edu>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software (Iperf) and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimers.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimers in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither the names of the University of Illinois, NCSA, nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this Software without specific prior written permission.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE CONTRIBUTORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

libpng

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:

If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence.

This code is released under the libpng license.

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.4.22, September 28, 2017, are Copyright (c) 2000-2002, 2004, 2006-2017 Glenn Randers-Pehrson, are derived from libpng-1.0.6, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing

Authors:

Simon-Pierre Cadieux

Eric S. Raymond

Cosmin Truta

Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user.

libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are Copyright (c) 1998-2000 Glenn Randers-Pehrson, are derived from libpng-0.96, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Tom Lane

Glenn Randers-Pehrson

Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are Copyright (c) 1996-1997 Andreas Dilger, are derived from libpng-0.88, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler

Kevin Bracey

Sam Bushell

Magnus Holmgren

Greg Roelofs

Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are Copyright (c) 1995-1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger
Dave Martindale
Guy Eric Schalnat
Paul Schmidt
Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented.
2. Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
3. This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.
END OF COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE.

queue.h

\$NetBSD: queue.h,v 1.30 2001/06/22 06:18:22 chs Exp \$
Copyright (c) 1991, 1993

The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

@(#)queue.h 8.5 (Berkeley) 8/20/94

getopt.h

Copyright (c) 1987, 1993, 1994, 1996

Copyright 2010-2011 embWiSe Technologies

The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

getopt_long.c

\$Id: getopt_long.c,v 1.1 2003/02/16 17:17:31 neis Exp \$

\$OpenBSD: getopt_long.c,v 1.11 2002/12/10 17:51:42 millert Exp \$

\$NetBSD: getopt_long.c,v 1.15 2002/01/31 22:43:40 tv Exp \$
Copyright (c) 2002 Todd C. Miller <Todd.Miller@courtesan.com>
All rights reserved.

Copyright 2010-2011 embWiSe Technologies

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2000 The NetBSD Foundation, Inc.

All rights reserved.

This code is derived from software contributed to The NetBSD Foundation by Dieter Baron and Thomas Klausner.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
This product includes software developed by the NetBSD Foundation, Inc. and its contributors.
4. Neither the name of The NetBSD Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE NETBSD FOUNDATION, INC. AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* 規定により英語で表記しています。